

平成29年3月期 第2四半期決算短信 [日本基準] (連結)

平成28年11月8日

上場会社名 佐藤商事株式会社 上場取引所 東

コード番号 8065 URL http://www.satoshoji.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)永瀬哲郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員 (氏名)田浦義明 TEL 03-5218-5312

四半期報告書提出予定日 平成28年11月9日 配当支払開始予定日 平成28年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無: 無四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	5	営業利	益	経常利	益	親会社株主に 四半期純	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	86, 357	△6.7	1, 554	△4.8	1, 605	△5.6	942	△16.9
28年3月期第2四半期	92, 517	1.1	1, 634	△3.8	1, 699	△9.0	1, 135	△5.7

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 943百万円 (−%) 28年3月期第2四半期 △871百万円 (−%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	43. 65	43. 08
28年3月期第2四半期	52. 35	52. 21

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	99, 818	36, 654	36. 5
28年3月期	101, 710	36, 073	35. 3

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 36,463百万円 28年3月期 35,923百万円

2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末						
	円 銭	円銭	円 銭	円 銭	円 銭			
28年3月期	_	10.00	_	16. 00	26. 00			
29年3月期	_	12. 00						
29年3月期(予想)			_	14. 00	26. 00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想 (平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	引益	親会社株3		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	178, 000	△3. 2	3, 200	△3.3	3, 450	2. 1	2, 200	△4.5	101. 56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無 新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ①以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期20	21, 799, 050株	28年3月期	21, 799, 050株
29年3月期20	259, 325株	28年3月期	175, 895株
29年3月期20	21,603,116株	28年3月期20	21, 684, 851株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示 時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

○添付資料の目次

1	. 当四	日半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する説明	2
	(2)	財政状態に関する説明	2
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2	. サマ	マリー情報(注記事項)に関する事項	4
	(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
	(2)	四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
	(3)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
	(4)	追加情報	4
3	. 四当	半期連結財務諸表	5
	(1)	四半期連結貸借対照表	5
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
		四半期連結損益計算書	
		第2四半期連結累計期間	7
		四半期連結包括利益計算書	
		第2四半期連結累計期間	8
	(3)	四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
	(4)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
		(継続企業の前提に関する注記)	10
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
		(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、円高基調が定着化し、中国の過剰生産やアジア新興国の経済 鈍化等により先行きは不透明な状態となっております。

このような状況下におきまして、当社グループの連結業績は、主力の商用車業界の海外販売が低調だったことや建設機械業界の長引く低迷等を受け、売上高は863億5千7百万円(前年同期比6.7%減)、営業利益は15億5千4百万円(前年同期比4.8%減)、経常利益は16億5百万円(前年同期比5.6%減)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は投資有価証券評価損を計上したこと等により9億4千2百万円(前年同期比16.9%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①鉄鋼事業

鉄鋼事業においては、主要取引業界である商用車業界の海外販売が低調だったことや建設機械業界の長引く低 迷等を受け、売上高は540億9千2百万円(前年同期比8.1%減)、営業利益は9億6千5百万円(前年同期比8.5% 減)となりました。

②非鉄金属事業

非鉄金属事業においては、主要取引業界である商用車業界の海外販売が低調だったこと等により、売上高は 139億5千1百万円(前年同期比11.8%減)、営業利益は1億7百万円(前年同期比43.9%減)となりました。

③電子材料事業

電子材料事業においては、主力の車載機器向けプリント配線基板用積層板の販売が堅調に推移したこと等により、売上高は97億9千2百万円(前年同期比9.7%増)、営業利益は新規商材の拡販により2億3千2百万円(前年同期比19.9%増)となりました。

④ライフ営業事業

ライフ営業事業においては、自社商品の販路拡大等により、売上高は41億6千7百万円(前年同期比9.5%増)、営業利益は2億5千8百万円(前年同期比46.2%増)となりました。

⑤機械・工具事業

機械・工具事業においては、国内の設備投資マインドの低下やアジア新興国の経済鈍化の影響等を受け、売上高は43億5千3百万円(前年同期比14.4%減)となりました。営業損失は9百万円(前年同期は営業利益1千5百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第2四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べて18億9千1百万円減少し998億1 千8百万円となりました。その要因の主なものは、流動資産において、受取手形及び売掛金や商品及び製品が減少したこと等により19億3千6百万円減少したこと、固定資産において投資有価証券が増加したこと等により4千4百万円増加したことであります。

②負債

当第2四半期連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末に比べて24億7千3百万円減少し631億6 千3百万円となりました。その要因の主なものは、流動負債において、支払手形及び買掛金や短期借入金が減少 したこと等により32億7千8百万円減少したこと、固定負債において長期借入金が増加したこと等により8億5百万円増加したことであります。

③純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて5億8千1百万円増加し366億5千4百万円となりました。その要因の主なものは、利益剰余金が5億9千6百万円増加したこと、その他の包括利益累計額においてその他有価証券評価差額金が2億1千6百万円増加したこと、為替換算調整勘定が2億9百万円減少したことであります。

④キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益が15億9百万円となりましたが、仕入債務の減少額20億4千5百万円、たな卸資産の減少額12億5千万円、減価償却費3億9千3百万円等により、11億1千4百万円の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出3億1千6百万円等により、2億6千5百万円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金の純減額6億5千1百万円等により、10億4千3百万円の支出となりました。

これらの結果から、当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ2億3千3百万円減少し、18億8千万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、平成28年5月11日の決算短信で公表いたしました業績予想に変更はありません。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
 - (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
 - (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
 - (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示該当事項はありません。
 - (4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3, 539	3, 305
受取手形及び売掛金	54, 059	53, 591
商品及び製品	16, 246	14, 828
繰延税金資産	360	369
その他	709	883
貸倒引当金	△35	△36
流動資産合計	74, 879	72, 942
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4, 322	4, 138
土地	7, 352	7, 413
その他(純額)	1,006	979
有形固定資産合計	12, 681	12, 531
無形固定資産	199	177
投資その他の資産		
投資有価証券	13, 005	13, 190
その他	1, 185	1, 242
貸倒引当金	△163	△155
投資損失引当金	△77	△111
投資その他の資産合計	13, 949	14, 165
固定資産合計	26, 830	26, 875
資産合計	101, 710	99, 818

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	37, 740	35, 488
短期借入金	11, 226	9, 791
未払法人税等	757	605
賞与引当金	684	720
その他	1, 308	1, 834
流動負債合計	51,717	48, 439
固定負債		
長期借入金	10, 843	11, 515
繰延税金負債	2, 338	2, 441
退職給付に係る負債	363	386
役員退職慰労引当金	49	53
その他	324	327
固定負債合計	13, 919	14, 724
負債合計	65, 637	63, 163
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 321	1, 321
資本剰余金	882	879
利益剰余金	29, 027	29, 624
自己株式	△130	△185
株主資本合計	31, 101	31, 641
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4, 623	4, 840
繰延ヘッジ損益	$\triangle 7$	△14
為替換算調整勘定	219	9
退職給付に係る調整累計額	△13	$\triangle 12$
その他の包括利益累計額合計	4, 822	4, 822
新株予約権	146	187
非支配株主持分	3	3
純資産合計	36, 073	36, 654
負債純資産合計	101, 710	99, 818

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
売上高	92, 517	86, 357
売上原価	85, 856	79, 588
売上総利益	6, 661	6, 768
販売費及び一般管理費	5, 027	5, 213
営業利益	1, 634	1, 554
営業外収益		1,001
受取利息	5	4
受取配当金	196	184
受取賃貸料	61	65
仕入割引	47	46
その他	28	26
営業外収益合計	339	327
営業外費用		
支払利息	101	79
売上債権売却損	19	20
賃貸費用	25	27
持分法による投資損失	6	47
貸倒引当金繰入額	31	0
為替差損	62	82
その他	26	20
営業外費用合計	274	277
経常利益	1,699	1,605
特別利益		
固定資産売却益	137	51
その他	-	2
特別利益合計	137	53
特別損失		
固定資産除売却損	9	1
減損損失	29	_
投資有価証券評価損	4	97
投資有価証券売却損	1	-
出資金評価損	17	4
投資損失引当金繰入額	34	34
その他		11
特別損失合計	97	149
税金等調整前四半期純利益	1, 739	1, 509
法人税、住民税及び事業税	533	584
法人税等調整額		△17
法人税等合計	604	566
四半期純利益	1, 135	943
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	1, 135	942

(四半期連結包括利益計算書) (第2四半期連結累計期間)

前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
1, 135	943
$\triangle 1,910$	215
11	$\triangle 7$
△87	△203
$\triangle 20$	$\triangle 4$
△2,006	0
△871	943
△871	943
$\triangle 0$	$\triangle 0$
	(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日) 1,135 △1,910 11 △87 △20 △2,006 △871

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1, 739	1, 509
減価償却費	391	393
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△22	0
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2	3
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	22	23
受取利息及び受取配当金	$\triangle 201$	△188
支払利息	101	79
持分法による投資損益(△は益)	6	47
固定資産除売却損益(△は益)	△135	△50
売上債権の増減額(△は増加)	△54	108
たな卸資産の増減額(△は増加)	554	1, 250
仕入債務の増減額(△は減少)	△429	$\triangle 2,045$
その他	14	596
小計	1, 991	1,729
利息及び配当金の受取額	216	207
利息の支払額	△99	△77
法人税等の支払額	△835	△745
営業活動によるキャッシュ・フロー	1, 272	1, 114
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1, 155	△316
有形固定資産の売却による収入	275	113
無形固定資産の取得による支出	△28	$\triangle 17$
投資有価証券の取得による支出	△18	$\triangle 17$
子会社株式の取得による支出	△89	△20
貸付けによる支出	△99	△103
貸付金の回収による収入	50	50
その他	21	46
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1, 044	△265
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,053	△651
長期借入れによる収入	1, 300	1,000
長期借入金の返済による支出	△782	△982
自己株式の取得による支出	$\triangle 0$	△64
配当金の支払額	△306	△344
その他	△0	$\triangle 0$
財務活動によるキャッシュ・フロー	△843	△1, 043
現金及び現金同等物に係る換算差額	△26	△38
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△642	△233
現金及び現金同等物の期首残高	2, 627	2, 113
現金及び現金同等物の四半期末残高	1, 984	1, 880

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	鉄鋼事業	非鉄金属事業	電子材料事業	ライフ営業事業	機械・工具事業	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
売上高 外部顧客への売上高 セグメント間の内部売上高 又は振替高	58, 885 -	15, 814	8, 927 -	3, 804	5, 085 -	92, 517 -
計	58, 885	15, 814	8, 927	3, 804	5, 085	92, 517
セグメント利益	1, 055	192	193	177	15	1,634

- (注) セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。
 - Ⅲ 当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	鉄鋼事業	非鉄金属事業	電子材料事業	ライフ営業事業	機械・工具事業	四半期連結損益計算書計上額(注)
売上高 外部顧客への売上高 セグメント間の内部売上高 又は振替高	54, 092 -	13, 951 -	9, 792	4, 167 –	4, 353 -	86, 357 -
≓ +	54, 092	13, 951	9, 792	4, 167	4, 353	86, 357
セグメント利益 又は損失(△)	965	107	232	258	△9	1,554

(注) セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。